

【様式2】

②食育月間以外の月の取組

<p>提出都道府県名 政令指定都市名</p>	<p>愛媛県</p>
<p>取組市町村名 取組団体・企業名</p>	<p>宇和島市 宇和島市立嵐保育園</p>
<p>取組の名称</p>	<p>・さつま芋を栽培する喜びや収穫を楽しみ、秋の味覚を味わう。</p>
<p>実施時期</p>	<p>令和5年 5月～11月</p>
<p>取組内容に該当する食育ピクトグラム（複数選択可）</p>	
<p>取組内容</p> <p>・土作りをする。 (ダンボールコンポストの肥料を入れる)</p> <p>・さつま芋苗植えや収穫をする。</p>  <p>紅はるか、鳴門金時 524個 大収穫</p> <p>・さつま芋クッキング・バイキング (年長児が中心になりバイキングを楽しむ) 移動販売(1、2歳児) バイキング(3、4、5歳児)</p> 	<p>【目的】 ○子ども達と保育園でできるSDGsを考え肥料作りから栽培へつなげ楽しい食育活動に取り組む</p> <p>【対象】園児 1～6歳 23名</p> <p>【内容】継続して行っているダンボールコンポストの肥料を使ってさつま芋の栽培をし、さつま芋バイキングを楽しむ。</p>     <p>「ごはんも残さないように食べようね」「土がサラサラになったね」「お芋も大きいね」(ロマネスコも大肥で作ったよ)</p> <p>・園庭の畑で、さつま芋の栽培をしました。土作り、苗植え、水やりなど世話をし、ダンボールコンポストでできた大肥も入れたので、沢山さつま芋が収穫できました。</p>     <p>・年長児は、廃材で作ったキャップをかぶり、お店屋さんになりました。 また、移動販売やバイキングでは売り手になりきっていました。</p>   <p>※自分達がさつま芋作りを体験し、みんなでクッキングを楽しんだ事で、今後も自分達でできるSDGsを意識しながら、食育に取り組んでいきたいです。</p>